

～記念講演会～

戦後 78 年を迎えた 「ヒロシマの被爆ピアノ」

～子どもたちの笑顔輝く平和の未来を目指して～

<講師>

株式会社 矢川ピアノ工房

矢川 光則 氏

【主な受賞歴】

- 2003 年 広島市民賞
- 2006 年 日本善行賞
- 2012 年 国際文化交流奨励賞
- 2019 年 谷本清 平和賞



原子爆弾が投下された広島で奇跡的に焼け残った数台のピアノ。それらは「被爆ピアノ」と呼ばれ、現在、日本各地や海外でもその音を奏でることにより、人々に平和の尊さを訴えています。ご自身も被爆二世である広島市・矢川ピアノ工房のピアノ調律師・矢川光則さんのもとに「何かの役に立てば」と元の所有者の方から持ち込まれたことから、その存在が明らかになりました。

爆風による破損や、飛び散ったガラスによる傷などがあるものの、調律を施せば美しい音色は蘇り、再び力強い音を奏でるピアノだったのです。被爆体験者の数が減る中、「被爆ピアノの音色があれば、後世にずっと原爆のことを伝えていける」と、矢川さんは「被爆ピアノ」の音色に一縷の望みをかけ、活動を続けています。

日時：11月17日(金)13時30分

場所：岐阜市北部コミュニティセンター

2階 大集会室 (岐阜市八代1丁目11-3)

参加費無料 ※事前申込不要

(お願い) 当日**フードライブ**を行います。1つでもいいです。

賞味期限が1か月以上の食品をお分けください。

<主催> 岐阜市生活学校 北ブロック<協力> おもと会、お話すていしょん

問い合わせ先：080-4307-1335 (田中)